

自動制御連合講演会サンプル原稿

○自動太郎 制御花子（連合大学） 自動次郎（連合会社）

Sample Manuscript for the Japan Joint Automatic Control Conference

* T. Jido, H. Seigy (Rengo Univ.) and J. Jido (Rengo Corp.)

Abstract: This document describes the information for authors such as paper submission and the style of manuscript. Only PDF manuscripts are acceptable. The PDF manuscripts should be uploaded on the conference homepage. This document is a template file for a paper, although it is not necessary to strictly follow this format.

Keywords: Electrical paper submission, The style of manuscript

1 はじめに

使用言語は日本語または英語です。原稿はA4版で2～8ページとし、PDFファイルを電子投稿していただきます。アップロードするファイルサイズの制限は5MBとします。

2 原稿の体裁

2.1 全体の体裁

A4用紙の（US Letterは不可）、縦250 mm、横170 mmの枠内に収まるようにしてください。余白は、上20 mm、下27 mm、左20 mm、右20 mmとします。活字の大きさは、日本語タイトル16ポイント、日本語著者名、英語タイトル、英語著者名12ポイント、章タイトル11ポイント、節タイトル10ポイント、本文の活字10ポイントを目安としてください。原稿は、

- ・邦文タイトル（英文原稿の場合は不要）
- ・邦文著者名（登壇者に○印）と著者所属（英文原稿の場合は不要）
- ・英文タイトル
- ・英文著者名（登壇者に*印）と英文著者所属
- ・英文アブストラクト（100ワード程度）
- ・英文キーワード
- ・本文、参考文献

の順に書いてください。英文キーワードまでを1段組、本文・参考文献を2段組にしてください。

2.2 図表

図と表は、Fig. 1, Table 1のように番号を振り（Fig. 1参照）、図説、図中の説明文は英文で記入してください。本文で引用する場合も「Fig. 1に示す」などのようにFig.とTableを使用してください。

図や表中の文字は小さくなりすぎないように気をつけてください。PDF原稿を作成する際、図の画質が落ちないように、注意してください。特にMicrosoft Wordなどで原稿を作成する際、JPEG画像を貼り付けると、一

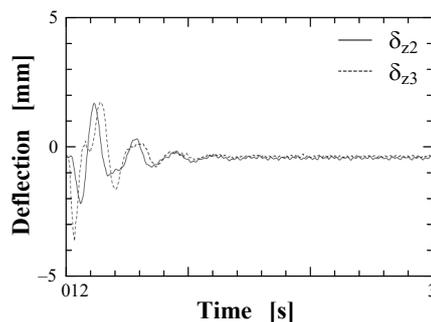


Fig. 1: A sample figure.

度圧縮されている画像が再圧縮されるため画像が劣化するようです。貼り付ける画像は、画質の良い（圧縮率の低い）画像を用いるか圧縮しない画像フォーマットを選ぶなど、各自工夫し、最終的なPDFファイルにおいて画像が劣化しないよう注意してください（300 dpi以上の画質を推奨します）。

2.3 数式関係

数式はMicrosoft Wordに付属する数式エディタ等を用いて、下記を参考にご記入ください。

$$\dot{x}(t) = Ax(t) + Bu(t) \quad (1)$$

$$y(t) = Cx(t) + Du(t) \quad (2)$$

※ Microsoft Word 2016からは、上のような表を作らずとも、数式を中央揃え、数式番号を右揃えにすることができます。

2.4 定理環境

定理は下記のようにご記入ください。

定理 1 ここに定理の内容を記述してください。系や補題の場合も同様です。

証明 ここには定理の証明を記述して下さい。証明の最後には□印をつけてください。□

2.5 参考文献

文献の引用は本文中に [1,2,3] のように書き、本文の最後にまとめて記述します。次のフォーマットを推奨します。

(a) 雑誌論文の場合

[番号] 著者：論文題目；雑誌名, Vol. 巻, No. 号, pp. 始ページ-終ページ (発行年)

(b) 単行本の場合

[番号] 著者：書名, pp. 始ページ-終ページ, 発行所 (発行年)

(c) 会議論文の場合

[番号] 著者：論文題目；会議論文誌名, pp. 始ページ-終ページ (発行年)

(d) ウェブサイトの場合

[番号] URL

参考文献

[1] <http://www.jjacc.org/>

[2] 自動, 制御, 自動：自動制御連合講演会サンプル原稿；第 65 回自動制御連合講演会予稿集, pp. 1-4 (2022)

[3] T. Jido and J. Jido: Paper title; *Journal Title*, Vol. 1, No. 1, pp. 1-4 (2022)

[4] H. Seigyo: *Book Title*, pp. 1-4, Publisher (2022)